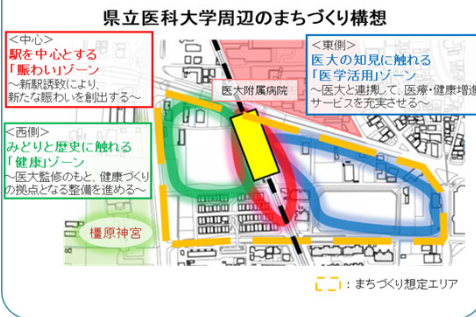


# 区 爽やかな「都」をつくる 26 奈良モデルの実行 (128) 県立医科大学周辺のまちづくり

## これまで

医大附属病院周辺に新駅を誘致し、「医大隣接の利点を活かした新駅設置による賑わいのある健康増進のまち」を目指し、橿原市と協働して基本構想の作成を進めています。

新駅設置のための近鉄側の条件は八木西口駅移設であるため、令和2年度中に八木西口駅存廃の方針決定が行えるよう協議・調整を加速します。



## もっと良くするために

病院の南側地区の整備方針の検討を進めています。



## 整備スケジュール案

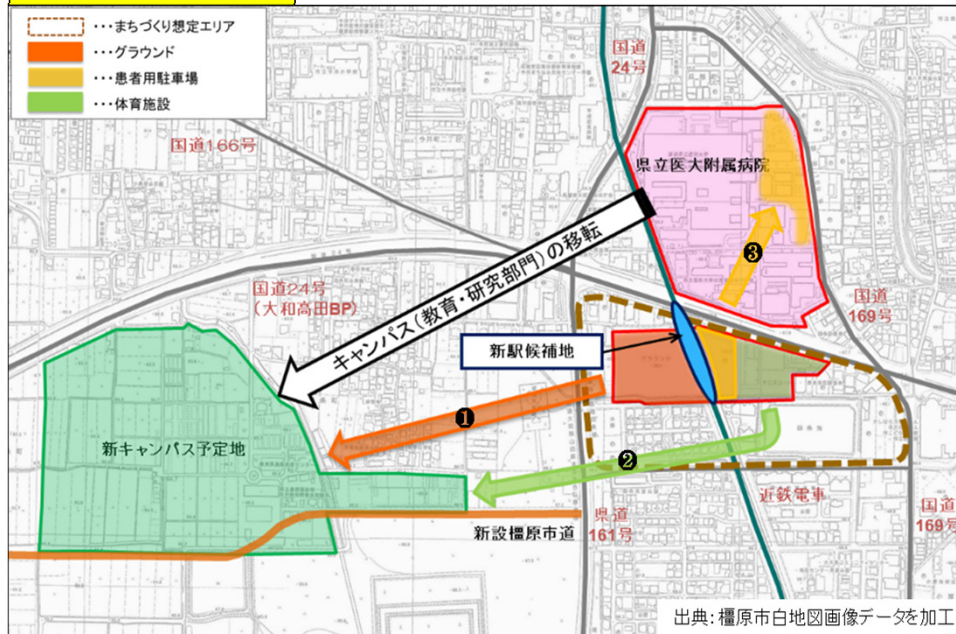
	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
新キャンパス移転														
附属病院整備														
まちづくり整備														

令和3年度予算案 1,981百万円

R3予算案 1,980,621千円

## 県立医科大学の教育・研究部門の移転、県立医科大学附属病院の機能充実及び周辺まちづくりの推進

### 進め方



### 【整備手順】

順次、まちづくり整備を推進

- ①グラウンドを新キャンパスに移転
- ②体育施設を新キャンパスに移転
- ③患者用駐車場を現キャンパスの教育施設跡地に移転

### 〈スケジュール（予定）〉

- ・令和6年度 医大新キャンパス先行整備工事完了
- 医大周辺まちづくり整備に着手

### R3年度の取組

- ①教育・研究部門の移転及び県立医科大学附属病院の機能充実(1,901,904千円)  
文化財発掘調査、造成工事、建物実施設計(先行整備分)  
●新キャンパス継続整備及び新外来棟等整備の検討 ほか
- ②県立医科大学附属病院周辺まちづくり(78,717千円)  
まちづくり基本計画の策定に向けた施設配置計画の検討  
周辺道路交通状況の調査、用地測量 ほか



新キャンパスの整備イメージ

### ＜問い合わせ先＞

- ①医療政策局 病院マネジメント課 吉川課長補佐(内線3162)
- ②地域デザイン推進局 まちづくり連携推進課 岸田主幹(内線4311)

# Ⅹ 爽やかな「都」をつくる 26 奈良モデルの実行 (129) 大和平野中央プロジェクトの推進

## これまで

大和平野中央プロジェクトの推進について、川西町、三宅町、田原本町と覚書を締結し、「新たなスポーツ拠点施設を核としたまちづくり」「県立大学工学系新学部を核としたまちづくり」「特定農業振興ゾーンを核としたまちづくり」プロジェクトへの参加を呼びかけました。

3町ともプロジェクト参加を表明しました。

3町と協議を開始。まちづくりの構想を検討中です。

3町のまちづくり対象地区候補



## もっと良くするために

まちづくりの手順として、  
 ① まずテーマを選ぶこと  
 ② テーマに沿ったまちづくり構想と機能案を確立すること  
 ③ 土地取得の目処をつけること  
 ④ お互いの地区・近隣の地区との有効な関連を見出すことがあげられます。

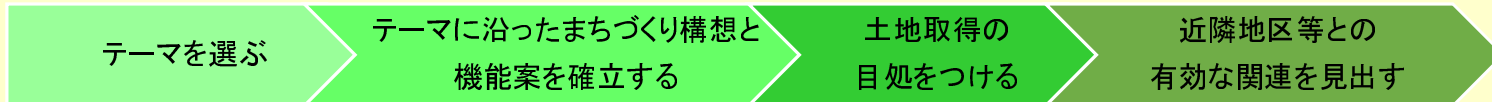
●まちづくりのテーマ  
 ・健康増進のまち  
 ・スタートアップのまち  
 ・食と農が振興できるまち

事業がテンポ良く進むためのスケジュールを確立。令和3年度中に事業の実現可能性を見極め、候補地の絞り込みを行います。

令和3年度予算案 60百万円 [債務負担行為 13百万円]

R3予算案 59,900千円 [債務負担行為 13,000千円]

## <まちづくりの手順>



交通アクセスが良く、土地利用のポテンシャルが高い**大和平野中央部において一団の土地を取得し、まちづくりを推進**

## <R3の取組>

- ① 大和平野中央プロジェクトの「まちづくり」構想の検討 (15,000千円)
- ② 県立大学工学系新学部の仮校舎及び新キャンパスに関する整備基本構想の策定 (14,000千円、R4債務負担行為 13,000千円)
- ③ 令和13年の国民スポーツ大会の主会場になるとともに、まちづくりの中核となるスポーツ施設の整備基本計画の策定 (30,900千円)

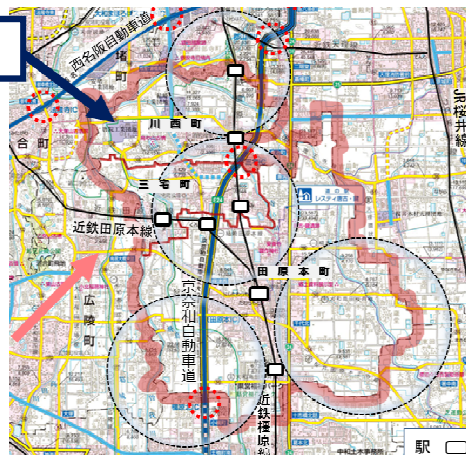
## <スケジュール>

- 令和3年度中に事業の実現可能性を見極め、候補地の絞り込みを行い、中核施設の整備計画の検討を進める

## まちづくり対象地区候補



運動公園イメージ



県立大学  
工学系新学部イメージ

## <問い合わせ先>

- 文化・教育・くらし創造部
- ① 企画管理室 河井主幹(内線2511)
  - ② 教育振興課 山口課長補佐(内線2576)
  - ③ スポーツ振興課 田仲課長補佐(内線5317)



# Ⅹ 爽やかな「都」をつくる 26 奈良モデルの実行 (130) 王寺駅周辺のまちづくり

## これまで

○県と王寺町は協働で「王寺駅周辺地区」のまちづくりについて、検討を進めています。  
平成28年8月 まちづくり包括協定締結  
平成30年5月 まちづくり基本協定締結  
[まちづくりのコンセプト]  
西和地域の中核となる拠点機能の強化

○西和医療センターの移転・再整備を検討しています。  
西和地域の中核病院である西和医療センターは施設の老朽化が進んでおり、将来の病院のあり方や移転・再整備について、検討を進めています。移転先候補検討地:JR王寺駅南側

○大和川の洪水対策を進めています。  
・大和川流域の直轄遊水地の整備を推進  
・市町と連携し、内水による床上・床下浸水被害を解消するための貯留施設等を整備

○骨格幹線道路ネットワークの形成や渋滞対策及び通学をはじめとする生活道路の安全安心の確保に資する道路整備などを進めています。  
・国道25号斑鳩バイパス、国道168号王寺道路、  
県道椿井王寺線 等

○令和2年8月より「県と西和7町との協議の場」で協議を開始しました。

## もっと良くするために

広域的な課題について、今後も県と西和7町(平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、上牧町、王寺町、河合町)で、「まちづくり」の協議を行います。

○まちづくり(JR王寺駅周辺におけるまちづくりほか)  
(10百万円)

・まちづくりのイメージ整理のための調査・検討等

○安心(医療・介護)(14百万円)

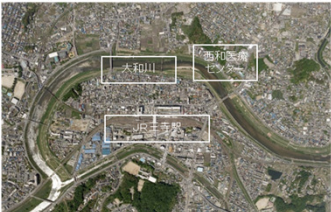
・西和医療センターのあり方検討

○安全(治水)

・西和地域における治水対策を推進

○便利(道路)

・西和地域における骨格幹線道路や安全安心を支える道路の整備



令和3年度予算案 24百万円

R3予算案 24,000千円

広域的な課題について、県と西和7町(平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、上牧町、王寺町、河合町)で協議を推進

### ①まちづくり(JR王寺駅周辺におけるまちづくり ほか)(10,000千円)

・まちづくりのイメージ整理のための調査・検討等

### ②安心(医療・介護)(14,000千円)

・西和医療センターのあり方検討

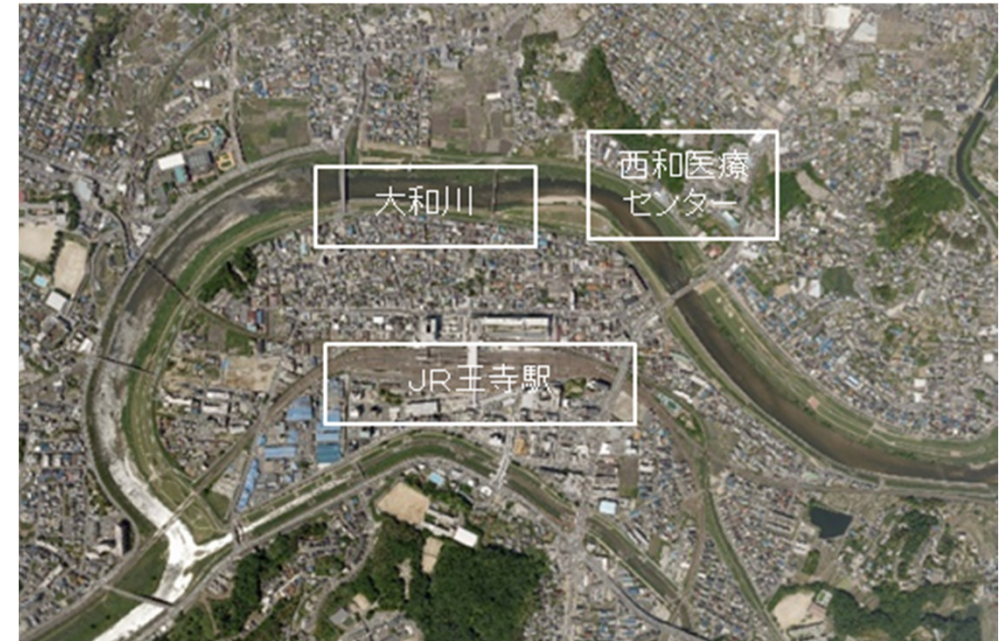
奈良県立病院機構と連携し、地域の関係者等との調整や西和医療センターの部門別機能・整備手法等の検討を実施

### ③安全(治水)

・西和地域における治水対策を推進

### ④便利(道路)

・西和地域における骨格幹線道路や安全安心を支える道路の整備



### <問い合わせ先>

①地域デザイン推進局 まちづくり連携推進課 岸田主幹(内線4311)

②医療政策局 病院マネジメント課 奥課長補佐(内線3122)

③県土マネジメント部 河川整備課 牧田主幹(内線4171)

④県土マネジメント部 道路建設課 小松主幹(内線4146)、楠本主幹(内線4131)